

—菊池寛記念館通信—

秋の菊池さん

2018
第45号

菊池寛記念館 第27回文学展 菊池寛 生誕130年・没後70年記念

菊池寛を ふりがえる

11/20 火

12/26 水

会場：サンクリスタル高松 4階 企画展示室

◆ 関連行事 ◆

特別講演会①「文豪を家族に持って」

日時：11月20日（火）11時～12時
講師：菊池夏樹（菊池寛直孫・当館名誉館長）

作品朗読会「恩讐の彼方に」

日時：11月23日（金・祝）14時～15時
出演：NHK高松放送局アナウンサー、キャスター

特別講演会②「新出の菊池家文書から見る

高松藩の学問と文人交流—菊池黄山を中心に—

日時：11月24日（土）13時30分～15時
講師：太田剛（四国大学文学部教授）

特別講演会③「菊池寛の人と文業」

日時：12月16日（日）13時30分～15時
講師：片山宏行（青山学院大学文学部教授）

ミニコンサート「菊池寛の聞いた昭和の流行歌～東京行進曲他～」

日時：12月24日（月・振休）13時30分～14時30分
出演：ソプラノ/宮本早苗、バリトン/大山晃、バイオリン/西浦弘美、
ピアノ/大山まゆみ

※ 会場は視聴覚ホール（3階）、入場無料、予約不要、先着200名

タイアップイベント「文豪とアルケミスト×菊池寛記念館 Part2」

※ 文学展の詳細は、チラシやホームページ、市報を御確認ください。





シンポジウム ふるさとと文学 2018～菊池寛の高松

11月10日(土) サンポートホール高松 大ホール

開会 13:30 (開場 12:30)、閉会予定 16:30 参加費 無料

❖ 主な内容 ❖

※内容は変更になる場合もございます。

① 基調映像「ある自由主義者の走馬灯～菊池寛の人・作品・世界」

語り：神田松鯉（講談師）、演奏：佐藤久成（ヴァイオリニスト）

構成脚本：吉岡忍（作家）、映像制作：四位雅文（映像作家）

② 菊池寛「閻魔堂」（作品事例）

朗読：中村敦夫（俳優、作家）

③ パネルディスカッション「菊池寛の高松」

出演：阿刀田高（作家）、下重暁子（作家）、松本侑子（作家）、菊池夏樹（菊池寛直孫、当館名誉館長）、進行：山田健太（専修大学文学部教授）



❖ 申込方法 ❖

往復はがき又はメールに、件名を「ふるさとと文学 2018 参加希望」と記入し、氏名、郵便番号、住所、電話番号、同伴を希望される場合は同伴者の氏名（1名まで）を明記し、送付してください。10月31日（水）必着。メールの場合、3日以内に返信メールを送りますので、受信できる設定にしておいてください。なお、返信メールが届かない場合は当館までお問い合わせください。応募多数の場合は抽選となります。送付先：高松市昭和町一丁目 2-20、kikuchikanmemorial@gmail.com

❖ 文芸講座

10月 6日(土) フランス文学から読む菊池寛の文学 (柏木 隆雄 氏)

11月 17日(土) 『万葉集』大和三山の歌 (東城 敏毅 氏)

12月 1日(土) 菊池家と高松の漢学風土 (田山 泰三 氏) 〵〵

会場：サンクリスタル高松 3階 第1集会室 (10・11月)、視聴覚ホール (12月)

時間：13時30分～15時 ※申込み不要・入場無料・先着順

❖ ミニコレクション展

9月4日(火)～11月11日(日) 寛フォト Part2 菊池寛の仕事

会場：サンクリスタル高松 3階 菊池寛記念館 研究閲覧室

※入場無料 (常設展示は有料です)



秋の菊池さん第45号

発行：平成30年10月1日 菊池寛記念館（高松市昭和町一丁目 2-20 / 087-861-4502）

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index.html>

